

千葉大学病院にて白内障手術を受けられた 網膜色素変性患者の皆様、ご家族の皆様へ

2023年7月14日

眼科

眼科では、網膜色素変性患者に対する白内障手術前後の視機能変化速度に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2000年4月1日～2020年6月30日の間に千葉大学病院眼科で白内障手術を受けられた網膜色素変性患者の方

1. 研究課題名

「網膜色素変性患者に対する白内障手術前後の視機能変化速度」

2. 研究期間

2023年承認日～2026年3月31日

この研究は、附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究は、網膜色素変性患者様に対する白内障手術前後で、視力や視野、網膜の形の悪化する速度に差があるかどうかを調べることを目的としています。2000年4月1日～2020年6月30日の間に白内障手術を受けられた網膜色素変性患者様を対象とし、診療録に記載されている視力、光干渉断層計（網膜の断層図を撮影する検査です）、ハンフリー静的視野検査（光をかじることができる視野の範囲を測定する検査です）について、術前と術後の推移の差を調べます。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のID番号に置き換えたデータを解析します。氏名等と研究用のID番号の対応表は、当施設において担当者が責任をもって保管・管理し、外部には送付しません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療情報：年齢、性別、既往歴、診療録に記載されている矯正視力、光干渉断層計（中心窩網膜厚とエリプソイドゾーン長）、ハンフリー静的視野検査の Mean Deviation 値、白内障手術中合併症の有無

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者：千葉大学医学部附属病院眼科 講師 三浦玄

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院眼科研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院眼科

医師 三浦玄

043 (222) 7171 内線5324